

# 「もったいないをカタチに」を理念に活力あふれる地域社会を目指します

日本財団公益・ボランティア支援グループでは、「もったいないをカタチに」することを基本理念とし、公益法人やNPO、企業などのパートナーと相互に連携しながら、次のテーマに掲げる3つの社会の実現を図り、活力あふれる地域社会を目指します。

## コミュニティの再生

～コミュニティ内の絆が強い社会～

- ・障害者や高齢者の地域生活を支える仕組みづくり（改修・機器整備、車両の配備、当事者活動）
- ・寄付文化醸成の為にファンドレイジング制度の整備
- ・郷土への理解を深める活動への支援
- ・地域課題解決のためのチャリティイベント支援
- ・地域のつながりを作る青パトの配備

メディア

学生ボランティア

企業

小・中・高校

福祉施設

行政

医療機関

大学等研究機関

自治会

NPO・ボランティア

## 災害復興支援

## 支えあう社会づくり

～ひとり一人の尊厳が重んじられる社会～

- ・地域福祉を推進する施設やスタッフの育成
- ・障害者が描くアート作品の文化的価値の創造
- ・ホスピス緩和ケアの担い手育成と地域ケアの推進
- ・犯罪被害者支援コーディネーターを養成
- ・学生の活力を形にする学生ボランティア活動への支援
- ・子どもたちに夢と元気を与える活動への支援
- ・ハンセン病回復者の支援

## 豊かさの創出

～自然と調和し、健康で文化的な社会～

- ・地域に根ざした農業の復興
- ・総合的なスポーツシンクタンクへの支援
- ・伝統文化の継承・再生、クラシック音楽の推進
- ・子どもが本物の芸術、科学に触れる機会を提供
- ・防災を目的とした学校等への植樹支援

